



上は出前授業を行う秋田氏（右側）  
下は手形を溶融したEPS板

# エコレン EPSの出前授業

## リモネンで溶融し手形づくりも

NPO法人エコレン（茨城県土浦市）は主に茨城県内で地球温暖化防止活動を展開しているが、去る2月6日、常総市立三妻小学校（茨城・常総市中妻町）で6年生を対象に環境教育

の出前授業を行った。テーマは「地球温暖化についてのほか、私たちが暮らしについて同法人秋田敏雄事務局長がスライドを使い授業を行った。EPSは98%が空気であることから軽量性、また、独立気泡であることから

断熱性、衝撃性、防水性のほか加工性などの特徴があるが、授業では生卵の落下、断熱、発泡、緩衝の4つの実験が行われた。

実験終了後には生徒がリモネンを混ぜた水彩絵具で手形を製作した。リモネンはレモンやオレンジなどの柑橘類の果皮に含まれている精油成分で、EPSを侵食する性質があることから、その性質を利用して着色だけでなく、立体的な手形を製作することができる。

2枚製作した手形のうち1枚は出前授業記念の自宅用に、もう1枚は卒業式に掲出するという。

同法人は、幼稚園児、小学生、中学生のほか保護者や一般の人を対象に、年に20回ほど出前授業を行っている。

## JEPSA

# 「第7回JEPSAフォーラム」

7日に社会教育会館（東京）

発泡スチロール協会（JEPSA）会長・柏原正人積水化成工業社長は、今月7日12時30分から協会員を対象に第7回JEPSAフォーラムを東京・中央区日本橋人形町の日本橋社会教育会館で開催する。今回は、NPO法人エコレンの秋田敏雄事務局長が「地球環境と発泡スチロール」と題した講演を行う。秋田氏はビーズ

発泡ポリスチレン（EPS）の出前授業を行っている（別頁関連記事）。  
第7回JEPSAフォーラム式次第  
▽開会挨拶 ▽ 柏原JEPSA会長 ▽ 国際業務（AMEPS・AirPOPカンファレンス） ▽ 武田専務理事 ▽ 広報委員会報告 ▽ 廣瀬広報部長 ▽ 地区委員会報告（東北地区） ▽ 山形化成工業後藤拓也専務 ▽ 特別講演「地球環境と発泡スチロール」 ▽ NPO法人エコレン秋田敏雄事務局長 ▽ 技術環境部長 ▽ EPS建材推進委員会報告 ▽ 鈴木EPS建材推進部長 ▽ 特別講演「EPSと防火研究の到達点」 ▽ 北海道立総合研究機構建築研究所本部長 ▽ 北方建築総合研究所環境研究部系毛治建築シテムグループ主席 ▽ 質疑応答 ▽ 閉会挨拶 ▽ 片岡JEPSA副会長